

平成 26 年度の法人の経営状況（総括表）

1. 法人単位の資金収支の状況

項目	金額(千円)
(1)事業活動による収支	
①事業活動収入	
・介護報酬等の公費(※)	100,105
・利用者負担金(※)	5,762
・その他収入	92,059
②事業活動支出	
・人件費支出	123,992
・事業費支出	29,274
・利用者負担軽減額	
・その他支出	33,080
(2)施設整備等による収支	
①施設整備等収入	0
②施設整備等支出	0
(3)その他の活動による収支	
①その他の活動による収入	14,793
②その他の活動による支出	20,346
当期末資金収支差額	6,027
前期末支払資金残高	43,900
当期末支払資金残高	49,927

(※)医療事業収入分を除く。(社会福祉法人新会計基準の勘定科目上、算出できないため。)

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

2. 法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1)サービス活動増減差額	
①サービス活動収益	197,740
②サービス活動費用	193,321
減価償却費	682
国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 378
その他サービス活動費用	193,017
(2)サービス活動外増減差額	
①サービス活動外収益	185
②サービス活動外費用	0
(3)特別増減差額	
①特別収益	14,293
②特別費用	13,076
当期活動増減差額	5,821
前期繰越活動増減差額	43,601
当期末繰越活動増減差額	49,422
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	49,422

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

3. 法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1)資産の部	
①流動資産	56,310
②固定資産	75,948
(2)負債の部	
①流動負債	8,007
②固定負債	65,351
(3)純資産の部	58,900
減価償却累計額	

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

4. 積立金の状況

貸借対照表上の積立金の勘定科目	積立目的	本年度末時点の積立金額(千円)	積立計画の有無	積立目標額(千円)	施設整備の場合		
					整備事由	整備時期	整備対象施設名
要援護児童育英基金	定期預金利息による配分を目指したもの	1,210					
設備資金積立金	介護保険事業の設備・器具等の修繕等に関するもの	5,147					
運営資金積立金	介護保険事業の運転資金の留保	1,000					
退職積立基金預け金	職員が加入する退職金制度	65,351					

5. 関連当事者との取引の内容

種類	法人等の名称	住所	資産総額(千円)	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
						役員等の兼務等	事業上の関係				

6. 地域の福祉ニーズへの対応状況

事業概要	実施の有無	事業開始年度	本年度支出額(千円)
1 介護保険、障害福祉サービス等における低所得者の利用者負担減免			
2 地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施	○	平成18年 配食サービス	86
3 地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施	○	昭和42年 心配ごと相談	181
4 災害時における各種支援活動の実施			
5 貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施	○	平成11年度 小口資金貸付金	485
6 他法人との連携による人材育成事業			
7 福祉人材育成事業	○	平成26年度 介護初任者研修	165
8 その他 ( 共同募金配分事業による地域への還元、福祉団体への助成ほか )	○		3,224

(注)「本年度支出額」については、当該事業に対する費用として、明確に算定出来る場合に限り記載しており、明確に算定出来ない場合は「-」を記載している。